第4号

生涯学習の窓

富山大学生涯学習教育研究センターニュース

第2回「富山大学における大学開放の在り方を考えるフォーラム」開催される

生涯学習教育研究センターでは、富山大学における大学開放の在り方に関して意見を求める懇話会設置に向け、生涯学習に関わる県内有識者及び諸団体の代表を招き、第2回「富山大学における大学開放の在り方を考えるフォーラム」を去る11月26日（木）に黒田講堂会議室で開催しました。

フォーラムには、県・市教育委員会、県民カレッジ、生涯学習団体、経済界、婦人会、公開講座受講生、報道機関の代表者や本学関係者約40人が出席しました。

時澤学長から「大学開放に関わる各界の皆様の厳しい御注文や御提言をいただく機会として昨年に引き続き開催しました」との挨拶に続き、山口松蔵氏（富山県立近代美術館長）から「富山県における生涯学習と大学への期待」と題した講演があり、その中で富山県の生涯学習に欠けるもの、富山県における生涯学習の成功例、そして大学への提言として大学では研究と教育が突出し、学外者や成人に対する教育サービスが不足していること、又、大学が持つ頭脳の活用、市民へのPR等について話されました。

次いで、大学開放を推進するための協議会では、米田センター長から、本学が地域社会と如何に連携していくか、また、地域社会からの要望を如何に取り入れていくか、昨年と今年のフォーラムは、ネットワークづくりの準備であり、各界からのご意見をいただきたい旨の挨拶があり、出席者から各々の立場で大学開放の在り方、大学教員の情報公開と地域社会への積極的な参加など具体的な意見が数多く出され、大学にとって大変有意義なフォーラムとなりました。



フォーラム



放送公開講座スクーリング

平成10年度
公開講座を振り返って

公開講座専門委員長
大石　昂

昨年５月、「幼児と環境―保育の今とこれから―」で幕を開けた平成10年度の公開講座は、本年１月の「親子スキー教室」をもって、全13コースのすべてを終了しました。総時間数168.5時間（昨年度176.5時間）、募集定員355名（同430名）、受講者数284名（同302名）、修了者数255名（同260名）と、規模的には昨年度とほぼ同水準でした。このうちで、「財政金融問題の読み方」は、経済学部による独自のＰＲもあって、受講者、修了者数が募集を上回るというううれしい結果となりました。しかし秋に実施した「小泉八雲と『ヘルン文庫』」は、附属図書館の協力で企画された本学ならではの特色あるものでしたが、残念なことに受講者数があまり多くなく、ＰＲのあり方に課題を残しました。

この他筆者が直接スタッフとして関わったものについて感想を述べると、「パソコン教室(1)」では、パソコンに対する市民の関心の高さを、「健康スポーツ教室（ゴルフ）」では、中高年者層を中心としたスポーツ要求の強さを改めて感じさせられました。一般市民の中のこれらのニーズに積極的に応えつつも、さらに「大学公開講座」として一味違った味付けを工夫していきたいものです。

出張公開講座は、昨年度と違って、県民カレッジ経由ではなく各市町村や生涯学習関係の団体に直接ＰＲを行った結果、富山県児童クラブ連合会や地元の小学校ＰＴＡといったところからも依頼が来るようになり、「富山大学を身近に感じた」と感謝の言葉をいただきました。

最後に、本稿を借りて本年度ご協力いただいた教職員の皆様に感謝を申し上げる次第です。地域に開かれた大学の「窓」として当センターが開所してはや３年、学内のさらなる協力を得ながらもっともっと風通しの良い窓にしていきたいものです。

平成10年度富山大学公開講座実施結果一覧

	講座名	開設期間	開講時間	講習料	会場	定員	受講者数			修了者数	備考
							計	男性	女性		上段 対象 下段 実施部局
			時間	円		人	人	人	人	人	
教養講座	幼児と環境 ―保育の今とこれから―	5月20日～ 7月22日	13.5	6,400	富山大学教育学部16番教室	30	35	2	33	29	市民一般 教育学部
	財政金融問題の読み方	6月4日～ 7月2日	10	5,400	富山大学黒田講堂会議室	30	36	30	6	32	市民一般 経済学部
	自然と生き物のしくみ	6月6日～ 7月25日	12	6,400	富山大学人文・社会系共通教育棟201番教室	30	16	12	4	14	市民一般 理学部
	人と出会い	6月20日～ 7月18日	15	6,400	富山大学黒田講堂会議室	30	21	11	10	16	市民一般 人文学部
	生活デザインを見直そう	10月1日～ 10月9日	10	5,400	富山大学黒田講堂会議室	30	6	3	3	6	市民一般 教育学部
	パソコン教室(1) Windows入門	10月17日～ 11月21日	15	6,400	富山大学生涯学習センター研修室	15	16	5	11	16	市民一般 生涯学習センター
	小泉八雲と「ヘルン文庫」	10月22日～ 11月12日	8	5,400	富山大学附属図書館	20	13	8	5	13	市民一般 全学
	女性学　男性学(Ⅲ)	11月14日～ 12月12日	15	6,400	富山大学人文・社会系共通教育棟201番教室	50	19	6	13	17	市民一般 全学
健康スポーツ講座	健康・スポーツ教室 「硬式テニス（初心者）コース」	7月27日～ 7月31日	15	6,400	富山大学硬式テニスコート及び第1体育館	20	24	6	18	18	市民一般 教育学部
	健康・スポーツ教室 「ゴルフ（初級者）コース」	8月19日～ 8月28日	15	6,400	呉羽カントリーＣＣ練習場及びコース	20	18	10	8	18	市民一般 生涯学習センター
	健康・スポーツ教室 「硬式テニス（初級者）コース」	12月18日～ 12月22日	15	7,400	富山大学第1体育館	20	10	8	2	10	市民一般 教育学部
	「親子スキー教室」	1月23日～ 1月24日	15	6,400	牛岳スキー場	20	21	10	11	20	市民一般 生涯学習センター
体験	新しいもの創り ―21世紀へのアプローチ―	7月30日～ 7月31日	10	無料	富山大学工学部	40	49	28	21	46	中学生 工学部
	計		168.5			355	284	139	145	255	

	講座名 講師名（所属・職名）	開講日	開講時間	実施場所	受講者数	対象
出張（講師派遣）講座	理科教育から見えてくる子どもたち 市瀬　和義（教育学部助教授）	6／6(土)	1.5時間	呉羽少年自然の家	40人	県児童クラブ指導員
	日本海地域の自然 川崎　一朗（理学部教授）	6／13(土)	1.5時間	呉羽少年自然の家	40人	県児童クラブ指導員
	コンピュータ教育から見えてくるこどもたち 向後　千春（教育学部助教授）	6／13(土)	1.5時間	呉羽少年自然の家	40人	県児童クラブ指導員
	子供の絵と発達「児童からのメッセージ」 長谷川総一郎（教育学部教授）	6／27(土)	1.5時間	富山県職員会館	40人	県児童クラブ総括指導者
	高齢化社会と法 浅井　尚子（経済学部助教授）	7／23(木)	2時間	福岡町Uホール	100人	福岡町在住在勤者
	呉羽丘陵の動物と自然保護 横畑　泰志（教育学部助教授）	9／26(土)	1.5時間	呉羽少年自然の家	30人	県児童クラブ指導員
	手作りおもちゃで遊ぼう 竹井　　史（教育学部助教授）	10／17(土)	2時間	呉羽小学校体育館	220人	呉羽小学校1～6学年の親子

公開講座受講生の声 —経済学部「財政金融問題の読み方」をめぐって—

本学の公開講座では、受講生に対してアンケート調査を行っていますが、平成10年度の講座の中から経済学部の教員が講師を務めた「財政金融問題の読み方」をとりあげ、受講生の感想の一部分を紹介します（回答者数は26名で、回収率は72.2%）。まず、受講して良かった点ですが、「厳しい財政状況の中で町の財政を担当しているが、今回の公開講座や参考資料は仕事の面でも大いに役立っており、受講して良かったと思っている。特に行財政改革の視点、財政赤字と国民負担についての講座がよかった」（男、50代、事務・技術系、高卒）「ニュース等で得る情報のみでは、部分的にしか物事が判らないが、系列的に教えてもらい理解が少し出来たかなと思う」（男、50代、事務・技術系、高卒）等の感想が出されました。

他方、期待はずれであった点としては、「先生の講義も商品であるという、先生の認識が必要で学生（受講者）がたくさん集まる工夫をして欲しい。話し方、ポイントのつかみ方等もっと魅力的な先生であって欲しい。自分の主張、考え方をはっきり言って欲しい」（男、50代、企業経営者・商店主、短大等卒）「今後への指針が今一つ判らない。現実に直面している経済問題の分析が無い」（男、50代、事務・技術系、大卒）「過去の論理であり、現在の状況に対した内容が無い」（男、40代、事務・技術系、高卒）等の感想が出されました。公開講座は、授業と同様に大学の教育活動として位置づけられ、また、本学の独立行政法人化が予想される中、経営上の観点からはＰＲ活動としての意味も有しています。よって、受講生の学習への欲求を充足することは教育上はもとより、大学のイメージアップという点からも重要でして、この様な学外からの評価に対応して教授法や教育の前提となる研究の質の継続的な向上が求められています。

（文責．室　進一）

東海・北陸地区大学放送公開講座が平成10年度をもって終了

過日、東海・北陸地区大学放送公開講座のスクーリングが下記の通り実施されました。本事業は連携先の放送教育開発センターの改組によって財源の確保が困難となり、平成10年度をもって終了することになりました。放送利用の公開講座は、受講登録者以外にも多数の人々に受講されてきており、「いつでも、どこでも、だれでも」受講出来る方式での公開講座の実施は今後も求められています。

【テレビ講座】

「21世紀日本への展望 — 社会・環境・医療 —」

- 日時：12月13日（日）PM1:30～3:30
- 場所：生涯学習教育研究センター
- 講師：本学教育学部教授 宇井啓高
  愛知学院大学歯学部教授 中垣晴男

出席者数（　）内は登録者数：25（33）名
県内平均視聴率・世帯数：0.95%（7,018世帯）

【ラジオ講座】

「21世紀に向けての法 — 生活に役立つ法 —」

- 日時：1月10日（日）PM1:30～3:30
- 場所：生涯学習教育研究センター
- 講師：本学経済学部助教授 戸川成弘
  高岡法科大学教授 吉原節夫

出席者数（　）内は登録者数：16（33）名
＊ラジオに関しては、聴取率のデータなし

大学開放見聞記

長崎大学における市民研究員制度

昨3月8日（月）午後2時から5時にかけて、長崎大学生涯学習教育研究センター長の猪山勝利氏を講師に招き、第2回「富山大学の生涯学習推進を図るための講演会及び研究会」が本センターにおいて実施されました。猪山氏の「大学開放と市民研究員制度について」と題した講演では、長崎大学における大学開放の全体像や公開講座の新しい方式としての市民研究員制度に関して、事例にもとづいた課題提起がなされ、引き続き本センター運営委員や公開講座専門委員などとの間で活発な質疑応答が行われました。

長崎大学が1995年度に創設した市民研究員制度とは、地方国立大学としてより良い地域社会の創造を理念とし、「社会提言性のある」研究テーマをもつ一般市民を公開講座の受講者＝研究員として大学に迎え入れ、各講座における研究成果を様々な方法で地域社会に還元していく試みです。研究員の募集・選考は、年齢的には中学生以上の人々を対象に書類審査を行い、講座のプログラムは、学外の講師も交えた基礎講義、共同ゼミナール、論文指導（「生涯学習教育研究センター年報」への掲載）、市民シンポジュウム（発表会）というステップで展開します。長崎大学は、市民研究員制度を発展させた制度としてネットワークを形成して地域研究・提言を行なう地域シンクタンク構想を有していますが、本学においても同じ地方国立大学として地域社会（富山県）に関する研究・教育の推進が求められています。

平成11年度富山大学公開講座

平成11年度の本学の公開講座は、全学実施２講座と部局実施12講座の総計14講座の実施を予定しています。全学実施のものは、公開講座専門委員会でのテーマの検討を経て実施され、「富山学Ⅰ」では全学部の教員が講師を務めて地域提言を行います。

講　　座　　名	開設期間	実施部局
学ぼう　遊ぼう あすの保育を求めて	5／19～ 7／14	教育学部
パソコン教室（Ⅰ） Windows入門	6／5～ 7／3	全　　学
グローバルスタンダードと 事業創造	6／15～ 6／29	経済学部
世紀末を考える	6／19～ 7／17	人文学部
化学は語る	7／17～ 9／4	理　学　部
中学生体験講座 いろいろな流れの科学―イメージング―	7／27～ 7／28	工　学　部
健康・スポーツ教室 硬式テニス（初心者）コース	7／28～ 8／1	教育学部
健康・スポーツ教室 ゴルフ（初級者）コース	8／18～ 8／26	生涯学習教育 研究センター
健康・スポーツ教室 ジョギング・ランニングコース	8／21～ 9／12	教育学部
子どものメンタルヘルス	9／18～ 10／30	全　　学
富山学（Ⅰ）	11／6～ 12／18	全　　学
生涯学習入門	11／18～ 12／2	生涯学習教育 研究センター
健康・スポーツ教室 硬式テニス（初級者）コース	12／17～ 12／21	教育学部
親子スキー教室	1／22～ 1／23	生涯学習教育 研究センター



会議・研究会報告

平成10年

- 11月18日(水)　東海・北陸地区放送利用の大学公開講座参加大学による懇談会（於.名古屋大学）
- 11月24日(火)　第１回公開講座専門委員会
- 11月26日(木)　富山大学における大学開放の在り方を考えるフォーラム

平成11年

- １月14日(木)　第２回公開講座専門委員会
- １月21日(木)　第２回生涯学習教育研究センター運営委員会
- ２月９日(火)　第３回公開講座専門委員会
- ２月10日(水)　放送利用の大学公開講座に関する総括シンポジウム（於.金沢大学）
- ２月23日(火)　第４回公開講座専門委員会
- ３月８日(月)　富山大学の生涯学習推進を図るための講演会及び研究会

発行：富山大学生涯学習教育研究センター／〒930-8555富山市五福3190／TEL0764-45-6956／FAX0764-45-6960／平成11年3月31日